

◆末広がりに8回餅つき一音更

町内の有料老人ホーム「北勝館」（木野大通東17、廣江竜信代表）で11日、新年恒例の餅つきが行われた=写真。

きねと臼を用意し、利用者と職員ら122人が参加。今年も健やかに過ごせるよう末広がりの意味合いを込め、利用者もきねを手に8回ついた。汁粉、みたらしなどにして味わった。

職員によるダンスの余興もあり、同ホームは「多くの利用者の笑顔を見ることができ、楽しい1日になってよかったです」と話していた。

